

報道関係者各位

2019年7月23日
一般社団法人 Endeavor Japan

世界最大級の起業家支援ネットワーク Endeavor が 日本初開催となる国際最終選考会でグローバル支援企業に ユニファ株式会社と Omise ホールディングスを認定

世界最大の起業家支援ネットワーク Endeavor(以下エンデバー、本部:ニューヨーク)では、このたびユニファ株式会社(東京都台東区、代表取締役土岐 泰之、以下ユニファ)と Omise Holdings, Pte., Ltd.(シンガポール、代表取締役 長谷川潤、以下 Omise)を、2019年7月に東京で行われた第88回エンデバーISP(最終国際選考会)にて日本人起業家としては8社目と9社目となるエンデバー・アントレプレナーとして選出いたしましたので、お知らせいたします。

東京で開催された第88回のエンデバーISPの会場には、世界各地の地域選抜を勝ち抜いてきた17社の起業家が集結し、3日間の厳しい選考に臨みました。そして、ベトナム、UAE、SPAIN、プエルトリコ、サウジアラビア、マレーシア、イタリア、インドネシア、アメリカ、チリから17社31名の起業家がエンデバー・アントレプレナーに選出されました。



土岐 泰之:ユニファ株式会社 CEO



左から Vansa Chatikavanij: OmiseGO CEO, 長谷川 潤: Omise Holdings グループ CEO, Don Ezra Harinsut: Omise (ペイメント・ゲートウェイ)CEO

これにより、エンデバーは34の国と地域で累計1,911社、1,195名の起業家の支援を行うこととなりました。2018年にエンデバー・アントレプレナーが創出した雇用は累計300万人を超え、世界中で200億ドルの経済活動を生み出しています。2019年の下半期は、エクアドル、アルゼンチン、アメリカ、トルコ、メキシコでISPを開催予定です。

●第88回ISPに関する公式ブログ(英語)>> <https://endeavor.org/blog/events/endeavor-selects-31-entrepreneurs-12-markets-88th-international-selection-panel-tokyo/>

エンデバー・アントレプレナーの選考は、それぞれの地域で複数の選考を勝ち抜いた起業家を対象に、第一線の起業家やVC、投資家、そして各国産業におけるキーパーソンなどが参加して行われます。その採取通過率は全体の2.5%と非常に狭き門です。



エンデバー・アントレプレナーは、彼らのビジネスが大きな経済活動を生み出すことはもとより、世界経済と次世代の起業家に寄与する「pay it forward」の資質を持つ起業家のみが選出されています。選出されたエンデバー・アントレプレナーは、地域の枠を超え、その起業家が必要とするさまざまな支援をエンデバーのネットワークから受けることが可能になります。

エンデバー・ジャパンは、世界経済に貢献するハイインパクトな日本の起業家を選出し、豊富な知見や資本、世界各地のネットワークを通じて支援する活動を加速させて参ります。また、エンデバーの世界の起業家支援ネットワークに参加し、世界経済に寄与するCVCやLP、そしてメンターとなる起業家の方々を募ってまいります。さらに国内では、今後は精力的に国内でイベントなどを行い、世界各地域で行っているベンチャー支援で得られた知見を、日本のベンチャー支援エコシステムに携わるベンチャーキャピタルや企業内投資ファンド、投資家、そして起業家の方達に広く共有する機会を設けていく予定です。

～Endeavor Entrepreneurの選出に寄せて～



ユニファ株式会社 代表取締役 土岐泰之より選出に対するコメント

この度はエンデバー・アントレプレナーに選出された事、大変光栄に思います。

2013年5月の創業時には「園と家族を繋げる家族コミュニケーション」を考えながら、事業を進めていました。そこから、保育の現場に足を踏み入れていき、保育業界の奥深さを知り、現在の「スマート保育園構想」に辿り着きました。

世界共通でかけがえのない宝である「子ども」の成長支援を、「Childcare×AI」のプラットフォームによって実現することが、我々の使命と考えております。

保育業界の課題は日本国内と海外でも多くの共通点がある為、エンデバーに海外展開に関する支援をして頂きながら、今後はグローバルにソリューションを提供し、子育て領域における世界ナンバーワンを目指し、弊社チーム一丸となって精進致します。

審査員コメント

Ayman Ismail (Chairman & CEO of DMG Group Egypt) からのメッセージ

私自身が子どもをもつ親として、ユニファ社のサービスは掛け替えのない価値を持つと確信しており、とても素晴らしい事業だと感じています。また、ユニファ社のサービスは、高い参入障壁がある日本の保育業界で既に広く導入されており、この信頼を勝ち得たユニファ社の事業ビジネスは、日本だけでなくグローバル市場においても、広範な展開が可能でしょう。

Raoul Oberman (Co-founder & CEO of Artemis Impact Pte Ltd) からのメッセージ

ユニファ社は、非常に大きな可能性がある事業を推進しています。今後、日本市場からグローバル市場に飛躍していくことで、適切な戦略のもと海外進出する事で、グローバル市場における幅広い顧客のニーズにも応える発展・進展していくことが可能でしょう。

エンデバー・ジャパン チェアマン 松本大氏からのメッセージ

ユニファは、CEO 土岐さんの「保育園業界の環境、ひいては子育てに関わる人全ての環境を良くしたい」という情熱を原動力に、IoT/AI の力を取り入れることで、保育従事者の労働環境を改善し、保育の質を更に向上させることを目標とするスマート保育園構想の実現に邁進している企業です。

土岐さんの情熱が信頼を集め、「心と時間の余裕」を保育環境に与えるというクリアなミッションのもと活動し、その事業を伸ばしてきたのでしょう。

さらに、十数年に亘り、外資系証券会社であるモルガン・スタンレー証券の投資銀行部門でキャリアを積まれた星直人さんも CFO として経営陣に参画し、これから更なる飛躍が期待できます。

Endeavor は、土岐さんたちユニファの日本での事業拡大はもとより、海外のメンターネットワークを通じた海外進出をサポートしていきます。



Omise Holdings グループ CEO 長谷川 潤氏より選出に対するコメント

エンデバー・アントレプレナーに選出いただき、グローバルなネットワークに参加できるのは本当に嬉しい事です。海外で起業し、逆輸入的な日本人起業家ですが、日本の、そして世界の人々

が公平に利用することのできるファイナンシャル・サービスをグローバルに提供する企業として、引き続き成長していきたいと思っています。とりわけ、Endeavor のグローバルネットワークは、世界を結び合わせている起業家ネットワークですので、そのネットワークによりさらに飛躍的に事業成長を加速させていきたいと思っています！

審査員からのコメント

Nabyl Al Maskari (Vice Chairman & CEO of Al Maskari Holdings):

Omise は謙虚な姿勢を保ちながら稀にみる優れたクロスボーダービジネスサクセスストーリーを作り上げており、これからの挑戦も大いに期待しています。

Anabel Perez (CEO of Novo Payment):

3 事業ともとても優れたビジネスであり、謙虚でありながらとても聡明なリーダーシップチームでした。Payment 事業に関してはさらに急速成長できるビジネスであり、不正抑止のツール等をより強化することで、今以上にスケールアップしていく事を期待しています。

エンデバージャパン ボードメンバー 孫太蔵氏からのメッセージ

東南アジアにおけるオンライン決済プラットフォームの構築という大きな目標を実現しつつあるだけでなく、ブロックチェーンを活用した金融包摂の実現という崇高な目標に果敢に挑む Omise Holdings の創業者とチームを、同じ起業家としてとても尊敬しています。エンデバー国際選考会を通して、彼らのポテンシャルはもちろん、経営陣の大志、イーサリアム・コミュニティを牽引する技術力、そしてなんとしても大志を実現しようという情熱を垣間見ることができ、とても嬉しく頼もしく思いました。彼らの飛躍を大いに期待します。

■ユニファ株式会社について

会社名: 土岐 泰之

設立: 2013 年 5 月 29 日

従業員数: 163 名 (2019 年 7 月現在、パート・アルバイト含む)

資本金: 9 億 6,577 万円 (資本準備金含む)

事業内容: 家族コミュニケーションを豊かにするポータルメディア事業

所在地:

名古屋オフィス / 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 2-16-3 丸の内 A・T ビル 10F

東京オフィス / 〒110-0015 東京都台東区東上野 1-28-9 キクヤビル 2F



■Omise Holdings について

Omise Holdings は、東南アジアをリードする Fintech 企業で、Omise(ペイメント・ゲートウェイ)、OmiseGO と GO.Exchange を傘下に置いています。ブロックチェーンなどの革新的な技術を用いて、伝統的または非伝統的な金融サービスおよびプラットフォームを組み合わせたオープンな金融インフラの開発を行うことで、世界中のペイメントシステムの改良を目指しています。Omise

Holdings は、子会社(Omise ペイメント・ゲートウェイ、OmiseGO、GO.Exchange)に戦略的アドバイザリーサービスを提供し、また資金調達も行なっています。Omise Holdings についての詳細は、以下 URL または Twitter(@OmiseHoldings)にてご確認ください。
<https://omise-holdings.co/>

【会社概要】

社名:Omise Holdings

代表:長谷川 潤

設立:2015 年

本社所在地:6 Battery Road #38-04, Singapore

■Endeavor (エンデバー)とは

エンデバーは、1997 年設立の世界最大級の起業家支援 NPO ネットワークです。世界 30 の地域、60 の都市にわたるネットワークを中心に支援すべき起業家の選出と、彼らへのメンタリングや資金調達援助を通じ、世界経済の成長に貢献することをミッションとしています。

全世界でエンデバーの支援する起業家が 2018 年にエンデバー・アントレプレナーが創出した雇用は累計 300 万人を超え、世界中で 200 億ドルの経済活動を生み出しています。起業家支援ネットワークは世界中に広がっており、LinkedIn の創業者リード・ホフマンをはじめ、それぞれの地域で事業成功経験や投資実績を有するボードメンバーは 500 名、メンターは 3000 名を超えます。

Endeavor Global >> <http://endeavor.org/>**■Endeavor Japan について**

社名:一般財団法人 エンデバー・ジャパン

住所:〒100-0004 東京都千代田区大手町 1 丁目 9-2 大手町フィナンシャルシティ グランキューブ 3F グローバル・ビジネス・ハブ・東京内

代表理事:高野 真

チェアマン:松本 大

Managing Director:眞鍋 亮子

■本件お問合せ:Endeavor Japan 広報担当 森下麻由美メール:pr_jp@endeavor.org 電話:03-3407-5780